

# Oracle Change Management Pack Oracle Diagnostics Pack Oracle Tuning Pack

インストレーション・ガイド

リリース 2.1

2000 年 4 月

部品番号 : J01305-01

**ORACLE®**

---

Oracle Change Management Pack, Oracle Diagnostics Pack, Oracle Tuning Pack インストール・ガイド リリース 2.1

部品番号 : J01305-01

原本名 : Installation Guide for Oracle Enterprise Manager with Change Management, Diagnostics, and Tuning Packs Release 2.1.0 for Windows NT, Windows 95 and Windows 98

原本部品番号 : A81054-01

原著者 :

原本協力者 : Lisa Jamen, Peter LaQuerre, Bert Rich, Nicole Sullivan, and Alice Watson

Copyright © 1996, 2000, Oracle Corporation. All rights reserved.

Printed in Japan.

制限付権利の説明

プログラム（ソフトウェアおよびドキュメントを含む）の使用、複製または開示は、オラクル社との契約に記載された制約条件に従うものとします。著作権、特許権およびその他の知的財産権に関する法律により保護されています。

当プログラムのリバース・エンジニアリング等は禁止されています。

このドキュメントの情報は、予告なしに変更されることがあります。オラクル社は本ドキュメントの無謬性を保証しません。

\* オラクル社とは、Oracle Corporation（米国オラクル）または日本オラクル株式会社（日本オラクル）を指します。

危険な用途への使用について

オラクル社製品は、原子力、航空産業、大量輸送、医療あるいはその他の危険が伴うアプリケーションを用途として開発されておりません。オラクル社製品を上述のようなアプリケーションに使用することについての安全確保は、顧客各位の責任と費用により行ってください。万一かかる用途での使用によりクレームや損害が発生いたしましても、日本オラクル株式会社と開発元である Oracle Corporation（米国オラクル）およびその関連会社は一切責任を負いかねます。当プログラムを米国国防総省の米国政府機関に提供する際には、『Restricted Rights』と共に提供してください。この場合次の Notice が適用されます。

Restricted Rights Notice

Programs delivered subject to the DOD FAR Supplement are "commercial computer software" and use, duplication, and disclosure of the Programs, including documentation, shall be subject to the licensing restrictions set forth in the applicable Oracle license agreement. Otherwise, Programs delivered subject to the Federal Acquisition Regulations are "restricted computer software" and use, duplication, and disclosure of the Programs shall be subject to the restrictions in FAR 52.227-19, Commercial Computer Software - Restricted Rights (June, 1987). Oracle Corporation, 500 Oracle Parkway, Redwood City, CA 94065.

このドキュメントに記載されているその他の会社名および製品名は、あくまでその製品および会社を識別する目的のみ使用されており、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

---

---

# 目次

はじめに .....	v
<b>1 開始前の準備</b>	
Oracle Enterprise Manager の 3 層フレームワーク .....	1-1
ハードウェアとソフトウェアの要件 .....	1-3
インストール可能なコンポーネント .....	1-3
<b>2 Oracle Enterprise Manager および Management Pack のインストール</b>	
Oracle Universal Installer とは .....	2-1
Oracle Universal Installer の使用方法 .....	2-2
インストール場所の指定 .....	2-2
インストールするトップ・レベル・コンポーネントの選択 .....	2-3
Oracle Management Server リポジトリの選択 .....	2-4
インストール・サマリーの表示 .....	2-5
インストール後の構成 .....	2-5
<b>3 Oracle Enterprise Manager および Management Pack の削除</b>	
コンポーネント削除時の Oracle Universal Installer の使用方法 .....	3-1



---

---

# はじめに

このマニュアルでは、Change Management Pack、Diagnostics Pack および Tuning Pack をインストールするための概要、インストール、インストール後および構成情報を説明します。

このマニュアルでは、次の項目を説明します。

- [Oracle Enterprise Manager の 3 層フレームワーク](#)
- [ハードウェアとソフトウェアの要件](#)
- [インストール可能なコンポーネント](#)
- [Oracle Enterprise Manager および Management Pack のインストール](#)
- [Oracle Enterprise Manager および Management Pack の削除](#)

---

---

**重要：** インストール前に、各コンポーネントに関連する日本語リリース・ノートを参照してください。

---

---

## 関連資料

製品をインストールした後、インストールした各コンポーネントのドキュメントを参照し、インストール後の構成情報を確認してください。(必ずしもすべてのコンポーネントにインストール後の構成が必要ではないことに注意してください。)

---

**次の情報が必要な場合****参照**

---

Oracle Enterprise Manager コンソール	Oracle Enterprise Manager ドキュメント Oracle Enterprise Manager 日本語リリース・ノート Oracle Enterprise Manager 管理者ガイド Oracle Enterprise Manager メッセージ・マニュアル Oracle Enterprise Manager 構成ガイド Oracle Enterprise Manager 概説 Oracle Intelligent Agent ユーザーズ・ガイド
Oracle Change Management Pack	Oracle Change Management Pack ドキュメント Oracle Change Management Pack 日本語リリース・ノート Oracle Change Management Pack スタート・ガイド
Oracle Diagnostics Pack	Oracle Diagnostics Pack ドキュメント Oracle Diagnostics Pack 日本語リリース・ノート Oracle Diagnostics Pack スタート・ガイド Oracle Enterprise Manager Oracle Trace ユーザーズ・ガイド
Oracle Tuning Pack	Oracle Tuning Pack ドキュメント Oracle Tuning Pack 日本語リリース・ノート Oracle Tuning Pack によるデータベース・チューニング

---

---

## 開始前の準備

Change Management Pack、Diagnostics Pack および Tuning Pack CD-ROM に含まれているコンポーネントのインストールを開始する前に、必ずこの章をお読みください。Oracle Enterprise Manager の 3 層アーキテクチャの背景にある基本的概念、ハードウェアとソフトウェアの要件およびそれぞれのインストールに使用できるコンポーネントを理解できます。

---

**重要：** Oracle Change Management Pack、Oracle Diagnostics Pack および Oracle Tuning Pack は、別途ライセンスされるコンポーネントです。ライセンスを得るための詳細は、貴社担当の販売員にお問い合わせになるか、またはオンライン Oracle Store (<http://oraclestore.oracle.com>) にアクセスしてください。

---

### Oracle Enterprise Manager の 3 層フレームワーク

Oracle Enterprise Manager のアーキテクチャは、3 層フレームワークで構成されています。2 層のクライアントサーバー構造と異なり、3 層アーキテクチャは、エンタプライズ環境に対する信頼性、拡張性および障害耐性を提供します。Oracle Enterprise Manager は、次の 3 つの層で構成されています。

- コンソールおよび管理アプリケーション：第 1 層

第 1 層は、次のグラフィカル・ユーザー・インタフェース管理アプリケーションを提供します。

- Enterprise Manager コンソール (GUI ベース管理アプリケーション)
- 全ての管理タスク用管理ツール
- Oracle Management Pack アプリケーション

■ Oracle Management Server: 第 2 層

第 2 層は、コンソールから送られるシステム管理タスクを処理します。この層は、コンソール（第 1 層）と管理ノード（第 3 層）間に集中型のインテリジェンス機能と分散制御を提供します。特に第 2 層には、次のものが含まれています。

- 1 つ以上の Oracle Management Server
- システム・データ、アプリケーション・データ、管理ノードの状態情報およびシステム管理バック情報が格納されているリポジトリ

---

---

**注意：** 中間層に複数の Oracle Management Server をインストールする場合でも、必要なリポジトリは 1 つです。Management Server は、信頼性および障害耐性を提供するために 1 つのリポジトリの情報を共有できます。

---

---

■ データベースおよび他のサービスを含む管理ノード: 第 3 層

管理ノードは、管理するデータベースおよびその他のサービスで構成されるネットワーク上の任意のマシンです。特に管理ノードは、次の構成になります。

- データベース
- サービス（Oracle Intelligent Agent およびデータ収集サービスなど）

3 層アーキテクチャには柔軟性があり、それぞれの層を環境に合わせて同じマシンまたは別のマシンにインストールできます。ただし、Oracle Management Server（中間層）を、安定したノードにインストールするのが重要であることに注意してください。

Oracle Enterprise Manager の 3 層フレームワークの詳細は、『Oracle Enterprise Manager 概説』を参照してください。

## ハードウェアとソフトウェアの要件

Oracle Enterprise Manager および Management Pack アプリケーションのインストールを開始する前に、ハードウェアとソフトウェアの要件の表を参照してください。

表 1-1 Oracle Enterprise Manager および Management Pack のシステム要件

要件	Oracle Enterprise Manager クライアントおよび Oracle Management Pack	Management Server	Oracle Enterprise Manager クライアント、Oracle Management Pack および Management Server
オペレーティング・システム <sup>1</sup>	Windows NT 4.0、 Windows 95、Windows 98	Windows NT 4.0、Solaris 2.6 または 2.7	Windows NT 4.0、 Windows 95、Windows 98  (Management Server に必要 な Windows NT 4.0 または Solaris )
Windows NT 4.0 Service Pack	Service Pack 4 以上	Service Pack 4 以上	Service Pack 4 以上
お薦めするプロセッサ	Pentium 266	Pentium II 300	Pentium II 400
RAM	64 MB 以上 128 MB 推奨	128 MB	128 MB
ハード・ディスク	500 MB	150 MB	600 MB

<sup>1</sup> Oracle Enterprise Manager コンソールは、Solaris 2.6 または 2.7 マシンにもインストールできます。

**注意：** 前述の要件は、Oracle Enterprise Manager に対するデータベース・リポジトリがすでに存在するものと想定しています。データベースがインストールされていない場合、データベースをインストールする必要があります。Oracle データベースにお薦めするシステムとハードウェアの要件については、データベース用のインストレーション・ガイドを参照してください。

## インストール可能なコンポーネント

次の表は、この CD-ROM で使用可能な全てのコンポーネントを示します。インストール時の選択に基づいてインストールされるコンポーネントの詳細は、2-3 ページの「[インストールするトップ・レベル・コンポーネントの選択](#)」を参照してください。

コンポーネント	バージョン
Oracle Enterprise Manager	2.1.0.1.0

コンポーネント	バージョン
1. Oracle Enterprise Manager Client	2.1.0.1.0
■ Oracle Enterprise Manager Console	2.1.0.1.0
■ Oracle DBA Management Pack	2.1.0.1.0
Oracle DBA Studio	2.1.0.1.0
Oracle Instance Manager	2.1.0.1.0
Oracle Schema Manager	2.1.0.1.0
Oracle Security Manager	2.1.0.1.0
Oracle Storage Manager	2.1.0.1.0
SQL *Plus Worksheet	2.1.0.1.0
■ Oracle Enterprise Manager 統合アプリケーション	2.1.0.0.0
Oracle Parallel Server Manager	2.1.0.0.0
Oracle <i>interMedia</i> Text Manager	2.1.0.0.0
Oracle Replication Manager	2.1.0.0.0
Oracle Applications Manager	2.1.0.0.0
Oracle Applications Server Manager	2.1.0.0.0
Oracle Developer Server Forms Manager	2.1.0.0.0
Oracle Spatial Index Advisor	2.1.0.0.0 ( ベータ )
Oracle Directory Manager	2.0.4.0.0
Oracle Enterprise Security Manager	2.0.0.0.0
■ Oracle Enterprise Manager Quick Tour	2.1.0.0.0
Oracle Enterprise Manager Quick Tour	2.1.0.0.0
Oracle DBA Management Pack Quick Tour	2.1.0.0.0
Oracle Change Management Pack Quick Tour	2.1.0.0.0
Oracle Diagnostics Pack Quick Tour	2.1.0.0.0
Oracle Tuning Pack Quick Tour	2.1.0.0.0
Oracle Management Pack for Oracle Applications Quick Tour	2.1.0.0.0
Oracle Management Pack for SAP R/3 Quick Tour	2.1.0.0.0
Oracle Standard Management Pack Quick Tour	2.1.0.0.0

コンポーネント	バージョン
2. Oracle Intelligent Agent	8.1.6.0.0
Paging Service Agent Extensions <sup>1</sup>	8.1.6.0.0
3. Oracle Management Server	2.1.0.1.0
■ Oracle Enterprise Manager Configuration Assistant	2.1.0.1.0
■ Oracle Enterprise Manager Migration Assistant	2.1.0.1.0
Java Runtime Environment	1.1.7.24
Net8 Client	8.1.6.0.0
■ Net8 Assistant	8.1.6.0.0
■ Net8 Configuration Assistant	8.1.6.0.0
Oracle Universal Installer ( OUI )	1.7.0.19.0
Oracle Enterprise Manager Web サイト <sup>2</sup>	2.1.0.0.0
*Oracle Change Management Pack <sup>3</sup> :	2.1.0.0.0
Baseline Viewer	2.1.0.0.0
Change Manager	2.1.0.0.0
DB Alter	2.1.0.0.0
DB Capture	2.1.0.0.0
DB Diff	2.1.0.0.0
DB Propagate	2.1.0.0.0
DB Quick Change	2.1.0.0.0
DB Search	2.1.0.0.0
Plan Editor	2.1.0.0.0
Oracle Change Management Pack 英語ドキュメント	2.1.0.0.0
*Oracle Diagnostics Pack	2.1.0.0.0
Oracle Advanced Events	2.1.0.0.0
Oracle Capacity Planner	2.1.0.0.0
Oracle Performance Manager	2.1.0.0.0
Oracle TopSessions	2.1.0.0.0
Oracle Trace Manager	2.1.0.0.0

コンポーネント	バージョン
Oracle Trace Data Viewer	2.1.0.0.0
SQL Server Monitoring Option	2.1.0.0.0
Oracle Diagnostics Pack 英語ドキュメント	2.1.0.0.0
*Oracle Tuning Pack	2.1.0.0.0
Oracle Expert	2.1.0.0.0
Oracle Index Tuning Wizard	2.1.0.0.0
Oracle SQL Analyze	2.1.0.0.0
Oracle Tablespace Map	2.1.0.0.0
Reorg Wizard	2.1.0.0.0
Oracle Tuning Pack 英語ドキュメント	2.1.0.0.0

- <sup>1</sup> Oracle Enterprise Manager のポケットベル機能を使用するには、Oracle Intelligent Agent リリース 8.1.6 Oracle ホームに Paging Service Agent Extensions をインストールします。これら拡張機能のその他の Oracle ホームへのインストールは、サポートされていません。
- <sup>2</sup> Oracle Enterprise Manager Web Site は、カスタム・インストールからのみインストールできます。Web サイトは、ブラウザで Oracle Enterprise Manager コンソールを起動できるようにします。Management Pack では、ブラウザが使用可能になっていません。
- <sup>3</sup> 重要 :\* の印の付いた Oracle Management Pack は、別途販売されており、個別にライセンスが必要です。

---

# Oracle Enterprise Manager および Management Pack のインストール

この章では、Oracle Enterprise Manager および Management Pack コンポーネントのインストール方法の概要を説明します。

説明する具体的なトピックは、次のとおりです。

- [Oracle Universal Installer とは](#)
- [インストール場所の指定](#)
- [インストールするトップ・レベル・コンポーネントの選択](#)
- [Oracle Management Server リポジトリの選択](#)
- [インストール・サマリーの表示](#)
- [インストール後の構成](#)

## Oracle Universal Installer とは

Oracle Universal Installer は、CD-ROM から Oracle コンポーネントをインストールするための Java ベースのツールです。Oracle Universal Installer は、次の機能を提供します。

- コンポーネントおよびスイートのインストール
- 各国語 / グローバリゼーションのサポート
- インストール済コンポーネントの削除
- 複数の Oracle ホームのサポート

Oracle Universal Installer は、本来、特定情報のプロンプト画面をすべてウォークスルーするインストール・ウィザードです。次の項では、Oracle Universal Installer を使用した一般的なインストールについて説明します。

## Oracle Universal Installer の使用方法

「ようこそ」画面は、Oracle Universal Installer 開始時に最初に表示される画面です。「ようこそ」画面から、次のことが行えます。

- 「製品の削除 ...」ボタンのクリックによる、インストール済 Oracle 製品の削除
- 「Oracle Universal Installer について ...」ボタンのクリックによる、Oracle Universal Installer のこのリリースの詳細情報の入手

すべての「Oracle Universal Installer」画面から次のことが行えます。

- 「インストール済みの製品 ...」ボタンのクリックによる、インストールされている Oracle 製品の情報の入手
- 「終了」ボタンのクリックによる、インストール・プロセスの終了
- 「ヘルプ」ボタンのクリックによる、特定の「Oracle Universal Installer」画面のヘルプの表示
- 「前」ボタンのクリックによる、前の画面への移動
- 「次」ボタンのクリックによる、次の画面への移動

## インストール場所の指定

Oracle Universal Installer の「ファイルの場所」画面では、インストール場所として使用する Oracle Home の名前と場所を入力することを求めてきます。既存のシステム設定に基づくいくつかのインストール・オプションがあります。次の表は、一般的なインストール場所のオプションを示します。

---

**注意：** 従来の Oracle Installer（リリース 7.x および 8.0.x で出荷された Oracle Installer）では、リリース 8.1 Oracle ホーム・ディレクトリヘコンポーネントをインストールできません。同様に、リリース 8.1.6 コンポーネントをリリース 7.x、8.0.x、8.1.3 または 8.1.4 Oracle ホームヘインストールできません。

---

次のものをインストールする場合 ...	インストール・オプション
Oracle Enterprise Manager および Management Pack	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 既存のリリース 8.1.6 Oracle ホームヘインストール</li> <li>■ 新しい Oracle ホームヘインストール</li> </ul>
1 つ以上の Management Pack <sup>1</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Oracle Enterprise Manager リリース 2.1 を含む既存のリリース 8.1.6 Oracle ホームヘインストール</li> <li>■ 新しい Oracle ホームヘインストール</li> </ul>

**次のものをインストールする場合 ...****インストール・オプション**

Oracle Enterprise Manager のみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 既存のリリース 8.1.6 Oracle ホームヘインストール</li> <li>■ 新しい Oracle ホームヘインストール</li> </ul>
------------------------------	--

<sup>1</sup> Oracle Enterprise Manager リリース 2.1 (ベース・コンソール) は、指定された Oracle ホームに既存のリリース 2.1 がない場合、自動的にインストールされます。

**重要：** Enterprise Manager リリース 2.1 は、1 台のマシンに 1 つのみインストールできます。すでに Enterprise Manager リリース 2.1 がインストール済の場合には、必ず Management Pack を既存の Oracle ホームヘインストールしてください。Oracle8i または 8.1.6 が複数インストールされている場合には、Management Pack をインストールする前にインストール済の Enterprise Manager の不要なコピーを必ずすべて削除してください。

## インストールするトップ・レベル・コンポーネントの選択

Oracle Universal Installer では、Change Management Pack、Diagnostics Pack および Tuning Pack CD-ROM に含まれているコンポーネント全体またはその一部をインストールできます。「使用可能な製品」画面では、次の 2 つのトップ・レベル・コンポーネント・オプションが提供されます。

- Oracle Enterprise Manager Pack および Management Infrastructure 2.1.0.0.0
- Oracle Enterprise Manager Pack 2.1.0.0.0

第 1 章では、この CD-ROM で提供されているすべてのコンポーネントについて説明します。この章では、行われたインストール選択に基づいてインストールされるコンポーネントを明らかにします。両方のトップ・レベル・コンポーネント・オプションでは、「インストール・タイプ」画面から「標準」または「カスタム」インストールのいずれかを選択できます。次の表は、2 つのトップ・レベル・コンポーネント・オプションおよびそれらのインストール・タイプを示しています。

**トップ・レベル・コンポーネント****インストール・タイプの構成**

Oracle Enterprise Manager Pack および Management Infrastructure 2.1.0.0.0

標準<sup>1</sup>

Oracle Enterprise Manager、DBA Management Pack、Diagnostics Pack、Tuning Pack、Change Management Pack および Oracle Management Server をインストール

**トップ・レベル・コンポーネント****インストール・タイプの構成****カスタム**

インストールするコンポーネントを選択できます。このオプションは、Oracle Enterprise Manager Web サイトをインストールする場合に選択します。Web サイトは、Oracle Enterprise Manager コンソールの起動に使用できません。(Management Pack では、ブラウザは使用可能ではありません。)

**Oracle Enterprise Manager Pack 2.1.0.0.0****標準**

Oracle Enterprise Manager、DBA Management Pack、Diagnostics Pack、Tuning Pack および Change Management Pack をインストール。このトップ・レベル・コンポーネントは、既存の Oracle Management Server を使用する場合に選択します。

**カスタム**

インストールするコンポーネントを選択できます。

<sup>1</sup> 各 Management Pack に関連するすべてのコンポーネントの詳細は、1-3 ページの「[インストール可能なコンポーネント](#)」を参照してください。

## Oracle Management Server リポジトリの選択

Oracle Enterprise Manager Pack および Management Infrastructure 2.1.0.0.0 をインストールするトップ・レベル・コンポーネントとして選択した場合、Oracle Universal Installer は、Oracle Management Server が既存のリポジトリを使用するかまたは新しいリポジトリを作成するかどうかを指定するように求めてきます。次の表は、それぞれのオプションの説明です。

選択	状況
既存のリポジトリ	すでに別の Oracle Management Server をインストールしリポジトリを作成してある場合には、この Oracle Management Server に同じコンピュータを管理させることができます。これで、リポジトリを共有できます。
新規のリポジトリ	別の Oracle Management Server またはリポジトリをインストールしていない場合、または完全に独立した管理セットアップが必要な場合。

---

---

**注意：** Oracle Enterprise Manager Pack および Management Infrastructure 2.1.0.0.0 をインストールするトップ・レベル・コンポーネントとして選択する場合、Oracle Enterprise Manager Configuration Assistant がインストールの終わりに自動的に開始されます。詳細は、『Oracle Enterprise Manager 構成ガイド』を参照してください。

---

---

## インストール・サマリーの表示

インストール・オプションのすべてを設定した後、Oracle Universal Installer は、インストールするすべての製品を示す「**サマリー**」画面を表示します。このサマリーにより、インストールするコンポーネントがすべて含まれていることを確認できます。インストールするコンポーネントがすべてサマリーに含まれていることを確認した後、「インストール」ボタンをクリックしてインストールを開始します。

---

---

**注意：** それぞれのインストールの終わりに Net8 Configuration Assistant が起動されます。このウィザードを使用すると、Oracle Management Server を使用せずにデータベース直接接続を設定する tnsnames.ora ファイルを構成できます。この時点で tnsnames.ora ファイルを構成しないかまたは接続に Oracle Management Server を使用する場合には、「取消」をクリックしてウィザードを閉じます。

---

---

## インストール後の構成

インストール完了後も Management Pack アプリケーションを使用する前に行う追加の構成タスクがいくつか存在します。インストール後の構成の詳細は、インストールしたそれぞれの Pack に関するドキュメントを参照してください。（コンポーネントの中には追加の構成タスクが必要ないものがあることに注意してください。）

これらの Management Pack に使用可能なドキュメントの詳細は、v ページの「[関連資料](#)」を参照してください。



---

---

# Oracle Enterprise Manager および Management Pack の削除

Oracle 製品を削除する最良の方法は、Oracle Universal Installer の削除オプションを使用することです。Oracle Universal Installer は、特定の製品が削除された場合に問題が生じる製品の依存関係を警告し、削除の確認を求めます。

## コンポーネント削除時の Oracle Universal Installer の使用方法

Oracle 製品を削除するには、次のようにします。

1. 「Start」メニューから Oracle Universal Installer を開始します。  
Oracle Universal Installer の「ようこそ」画面が表示されます。
2. 「製品の削除...」ボタンをクリックします。  
「インベントリ」画面が表示されます。
3. 削除する製品を選択し、「削除」ボタンをクリックします。  
製品およびそれに依存するコンポーネントを削除するかどうかを尋ねる別の画面が表示されます。
4. 「はい」ボタンをクリックします。

---

---

**注意：** Java Runtime Environment (JRE) は、それに依存する製品が1つでも残っている場合は、削除しないでください。

---

---

